

## よいことのために手を取りあおう

地区スローガン：「未来へつなぐ」  
 クラブテーマ：「未来のために種をまこう」  
 R. I 会長：フランチェスコ・アレツォ  
 第 2650 地区ガバナー：小崎 学

## TAKEFU WEEKLY

Rotary  
 武生ロータリークラブ



創 立／1954 年（昭和 29 年）6 月 30 日  
 事務局／〒915-8522 越前市塚町 101 武生商工会館内  
 TEL. 0778-23-5210・FAX. 0778-22-2333 E-mail: takefuro@es.ttn.ne.jp

例会日／毎週火曜日 例会場／武生商工会館  
 会 長／井上 常宏 幹 事／鎌谷 孝之  
 会報委員長／鷺田 文枝

## 第 3361 回 例会 記録 令和 8 年 4 月 14 日(火)

本日出席会員 30 名  
 メークアップ(前々回) 11 名  
 出席率(前々回補正) 67.44%

会員総数  
 44 名

ロータリーソング「それでこそロータリー」  
 ゲスト：米山奨学生 ホウ ユさん

## 会長挨拶 第 72 代会長 井上 常宏



皆さん改めましてこんにちは。本日から米山奨学生のホウ ユさんは毎月 1 回例会に参加していただくことになっていますので、皆様よろしくお願ひいたします。

越前市神山地区と白山地区の吉野瀬川流域に吉野瀬川ダムが完成したこと、ご存知でしょうか？昨年 12 月に完成し、徐々に貯水があまり始めました。今は橋の上から眺めるとの下に集落があったり、道路があったりすることを忘れるくらいの景色が変わっ

てしまいました。

このダムの目的は治水対策が求め、主だと聞いております。平成 16 年 7 月の福井豪雨の時、越前市今立地区に水害の被害がありました。当時、私の妹は越前市の福間地区に嫁いでだということもあり、家の家財道具などを片付けるお手伝いをさせていただきました。夏の暑さということもあり、なかなか大変な作業であったということを記憶しております。吉瀬川も溢れそうになるくらい水かが増し、いつ決壊してもおかしくない状態になったそうです。この豪雨をきっかけにダムの必要性が増し、ダムを作る計画が出来上がりました。平成 21 年の民主党政権誕生時にはあコンクリートから人へという合言葉があり、全国の建設が中止になったという時代がありました。池田町のある建設予定ダムは工事がストップする状態が続いて、今まだ完成に至っていない状態であります。この吉野瀬ダムは建設が進行され、トンネルができたり、道路が広く拡張されたり、整備されたりと車で行き来する点では非常に便利になった道路にもなったのかなという風に思っています。しかながらダムの奥にある坂口地区は人口減が著しく、過疎化ではなくもう限界集落になりそうなどころもあります。坂口地区には坂口小学校と武生第 2 中学校坂口分校があり、今後生徒数が増えることがないという状態が続くそうなのです。

坂口小学校の生徒は神山小学校へ進学するようになり、二中分校の生徒は第二中学校へと通学するということが決まったことです。子供の出生数減少の影響で小学校へ中学校が廃校になり、高校が公募するという時代になってきております。私たちロータリーのメンバーたちは今更子供を作ることにはできませんが、子供たちのために来られる街づくりをすることはできるという風に思っています。これからも町を盛り上げるために、みんなで頑張っていきたいと思っております。本日は宮前エレクトの報告となっております。どうぞよろしくお願ひいたします。

米山奨学生紹介 (2026. 4. 1~2027. 3. 31)  
ホウ ユさん (カウンセラー: 桶谷三枝子会員)



## プログラム

### 会長エレクト・ラーニングセミナー報告

宮前 貴司会長エレクト



RLI は会長エレクトを受ける、その2年か3年ぐ  
らい前に受けた方がいいのではないかなと思っ  
ていますので、仕組みを少し変えるのをもありか  
なと思って聞いておりました。RLI (Rotary Leadership  
Institute) は、8月から2月の間にかけてパート  
I からパートIIIまで3回行われます。京都に行っ  
て、朝の9時ぐらいから4時ぐらいまで、それぞ

の委員会で今の課題みたいなのを、小グループにな  
って議論します。新入会員について今のそれぞれの  
クラブで、問題点はどのように解決をしていくのがい  
いか等、社会奉仕をするにあたってはどんなこと  
を考えればいいのかなどをディスカッションします。  
様々な委員会のテーマで3日間かけて行われます。  
それをする事によって、将来自分が会長になった  
時に自分のクラブをリードするためのイメージやア  
イデア、私が会長になった時にはこんなことやろ  
うかなと考えることができます。会員増強に対して  
は他のクラブの意見を聞いて、こんなことやって  
いるのだったらうちも取り入れてみようかな、みた  
いなそのアイデアを膨らますような研修会があり  
ます。私もエレクトになってからですけど、8月か  
ら2月の間に参加させていただきました。そして今  
回は会長エレクト・ラーニングセミナー(略して  
PELS)と言うのですが、これは会長エレクトとな  
ると、その前年に受講しなければなりません。こ  
れに私が今回参加してまいりましたので、これか  
ら詳細についてご説明をさせていただきます。会  
長としてクラブの方針決定への学びを高めるた  
めのセミナーです。

クラブをより一層元気で魅力的なものにして、  
継続的なクラブの活動につなげていこうと思っ  
ています。クラブを1度元気で魅力的なものにす  
るということは、それぞれの会員の皆さんが活  
き活きと活躍し、地域に貢献を与えるような大  
きなムーブメントを起こすことによって、より  
魅力的で、地域にとっても皆さんにとっても  
魅力的なクラブになることによって会員増強も  
含めているいろんなインパクトが生まれてくる  
と思っています。そんなクラブにしていきたい  
と思いました。

7月からのテーマを私は分かりやすく「花火を  
上げよう」というテーマを掲げようと思ってい  
ます。その内容としては、まずクラブのマネー  
ジメントをしっかりとしていきたい。大企業が  
やっている手腕に近いと思うのですが、RIも  
望んでいることなのですが、ちゃんとしたビ  
ジョンを持ち、3年の計画を立てて、1年の  
計画を実行する目標を達成する。その中で  
人材育成をするというマネージメントを主眼  
に1年運営したいという思いを強くしました。  
継続的なインパクトを与える奉仕活動をする。  
そして、それを地域の皆さんにロータリー  
クラブを広く知っていただくような広報に  
力を入れていくということも私はイメージ  
しています。

具体的にはもうすでに動いているのですが、「  
手話で挨拶プロジェクト」というのを立ち  
上げて、現在地区の方に財団補助金の申  
請をしています。細かな

